

会津若松市と日本郵便株式会社との主な連携の取組

会津若松市と日本郵便株式会社は、人的・物的資源を有効に活用して、地域の活性化及び住民サービスの向上等を図ることを目的とします。

1 安全・安心な暮らしの実現に関すること。

- (1) 地域の見守り活動への協力
 - ・高齢者や子ども等の何らかの異変を発見した場合の情報提供
 - ・声かけ事件や不審者を目撃した場合の情報提供
- (2) 認知症高齢者等にやさしい地域づくりへの協力
 - ・認知症サポーターの養成講座の社員の受講促進
- (3) 犯罪行為等に対する警察との連携
 - ・振り込め詐欺等の特殊詐欺未然防止の取組を強化
 - ・犯罪防止に関する郵便局での周知
- (4) 道路損傷の情報提供
 - ・道路の亀裂・陥没、土砂崩れ等の道路損傷を発見した場合の情報提供
- (5) 不法投棄の情報提供
 - ・不法に投棄された廃棄物等が発見した場合の情報提供
- (6) 災害発生に備えた取組
 - ・防災訓練への参加
- (7) 災害時の支援等
 - ・緊急車両としての車両の提供（車両を所有する場合に限る。郵便配達用車両は除く。）
 - ・避難所開設情報及び甲又は乙が被災者に同意の上、情報収集し作成した被災者の避難先リスト等の情報の相互提供
 - ・郵便局ネットワークを活用した広報活動
 - ・災害救助法適用時における郵便業務に係る災害特別事務取扱及び援護対策
 - ア 災害地の被災者に対する郵便はがき等の無償交付
 - イ 被災者が差し出す郵便物の料金免除
 - ウ 被災地あて救助用郵便物等の料金免除
 - エ 被災地あて寄付金を内容とする郵便物の料金免除
 - ・避難所における臨時の郵便差出箱の設置及び郵便局社員による郵便物の収集・交付等並びにこれらを確実にを行うための必要な事項（避難者情報確認シート（避難先届）又は転居届の配布・回収を含む。）
 - ・株式会社ゆうちょ銀行の非常払及び株式会社かんぽ生命保険の非常取扱い
 - ・その他、要請があったもののうち協力できる事項

※報告等には、【様式1】連絡票、【様式2】避難者情報確認シートを使用する。

2 地域経済活性化に関すること。

- (1) 魅力発信、広報活動等への協力
 - ・オリジナルフレーム切手、地域限定フォルムカード、ご当地デザイン箱の企画検討
 - ・市政情報に関する郵便局での周知協力
 - ・社員の地域活動・地域イベント等への積極的な参加協力
- (2) カタログ販売による地場製品の紹介
 - ・カタログギフト（ふるさと小包）等への地場製品の掲載
- (3) 郵便局やK I T T E等での物産展等イベントの開催
 - ・物産展等イベント開催時におけるK I T T E等に係る施設利用料の割引提供
 - ・物産展開催等、地場製品のPR活動への協力

3 未来を担う子どもの育成に関すること。

- (1) 郵便局見学・職場体験の受入れ
 - ・小・中・高校生を対象とした「郵便局見学・職場体験」の積極的な受入れの実施
- (2) 手紙振興に向けた取組
 - ・「手紙の書き方体験授業」の教材の提供及び体験授業の開催
- (3) 「あいづっこ宣言」を用いた青少年健全育成に関する広報・啓発への協力
 - ・リーフレット等の郵便局への設置協力

4 女性活躍推進に関すること。

- (1) ワークライフバランスの推進への協力
 - ・郵便局における啓発協力等
- (2) 女性活躍に関する啓発等
 - ・日本郵便の取組事例照会、セミナーでの発表

5 その他、地域の活性化・住民サービスの向上に関すること。

- (1) 結婚支援に関する取組への協力
 - ・各種セミナー等の情報発信
 - ・結婚応援地域連携会議への参加
- (2) 「My P o s t」と連携した「会津若松市+」の活用推進
 - ・登録者増加に向けた周知・啓発及び発信する情報の拡充